

2021年06月01日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR セクション

Plug and Play Japan とパートナーシップ契約を締結

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、社長:山東 理二、以下「当社」)は、Plug and Play Japan 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:ヴィンセント・フィリップ、以下「Plug and Play Japan」)とパートナーシップ契約を締結したことをお知らせいたします。

社会課題や事業環境の変化を捉え、当社は産業向けにプラントの最適操業を実現する革新的デジタルソリューション EFEXIS®の提供や、社内ではデジタル EPC(プロジェクト遂行のデジタル変革)推進、業務プロセスの革新によるデジタルトランスフォーメーション(DX)を通じたビジネスモデルの強化を進めております。またカーボンニュートラル、ライフサイエンス分野の事業の拡大や確立を目指す事業ポートフォリオの革新に取り組んでおります。

当社はグループ企業を通し、2019年より Plug and Play 本社(シリコンバレー)とパートナーシップ契約を締結し、技術・サービス・ベストプラクティスの探索を行い、スタートアップのデジタル技術を遂行中の海外プロジェクトで採用するなど、取り組み進めてきました。

今般、Plug and Play Japan をその枠組みに加え、今年6月より本格始動する新たなアクセラレータープログラム「Energy」に参加します。

この枠組みにより、日本と海外の両軸で、スタートアップやパートナーとの共創や協業によるイノベーションを推進し、DXを通じたビジネスモデルの強化、事業ポートフォリオの革新を加速させ、社会課題の解決に取り組めます。

Plug and Play Japan について

Plug and Play Japan は、世界トップレベルのアクセラレーター※/ベンチャーキャピタルである Plug and Play の日本拠点として2017年に設立。現在では40社以上におよぶ各業界のリーディングカンパニーがパートナーとして参画しています。当社は「コンソーシアム型プログラムの提供」「グローバルレベルのアクセラレータープログラムの提供」、そして「ベンチャーキャピタル投資によるスタートアップ支援」を強みとしており、革新的な技術やアイデアを持ち合わせるスタートアップと大手企業との共創を支援することで、イノベーションプラットフォームの構築を目指しています。

Plug and Play Japan: <http://japan.plugandplaytechcenter.com/>

アクセラレータープログラム「Energy」: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000094.000028153.html>

※スタートアップ企業のビジネス拡大に焦点を当てた資金投資やノウハウをサポートする企業

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・CSR セクション 塚本 / 池尻

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-7748

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>